片桐英数塾通信

河合サテライトネットワーク校
全統模試実施校
坂本教室 OFFICE
TEL 24-1337
FAX 82-6185
天神教室
TEL 23-1899
E-mail
info@katagirijuku.com

旅立ちの3月、そして未来へ

変わらないものがあるとすれば、それは常に変わり続けようとする努力だ

三月という時は、受験学年の人たち、特に高三生にとっては「旅立ち」の時です。新しい人生のステージに向かって挑み、旅立とうとしている彼らの姿を見ていると、しみじみと胸を打たれます。特に高三生は、いよいよそこに人生の本番が見えてきましたね。とは言え、高二生以下の人たちはもとより、高三生にしてもまだ学生生活が続く人がほとんどなので、そんな実感はまだ湧かないか……。

高三生と言えば、三月に卒業すれば、今年で十九歳になる人もいるんだなぁ、などと呑気に思いながら、彼らの生まれた年を指折り数え逆算してみますと、何と一九九七年生まれ？ 私にはついこないだのことのように思えてしまいます。ということは、この三月に卒業する高三生は一九九七年以降の世界を見てきたのだから、もしかするとノストラダムスの大予言も、パソコンの二〇〇〇年問題も覚えていないのかもしれません。

一九九七年といえば、それまで倒産することなんて想像もできなかった金融機関の倒産が相次いだ年です。その後、様々なことが起きましたが、極め付けが二〇〇八年のリーマンショックで全世界の経済が無茶苦茶になり、何とか乗り越えたかと思われた頃の二〇一一年、東日本大震災に見舞われ今に至ると考えますと、私が中高生の時に見てきた景色と随分異なることに驚きます。

自分の記憶をたどりますと、子供の頃、オイルショックがありはしましたが、本当にショックだったのかなどは覚えてはいません。当時、オイルショックにショックを受けた両親が「えらいこっちゃ」と慌てていたのは何となく覚えていますが、ショックらしいショックはそれくらいだったのではないでしょうか。

一九七九年には社会学者のエズラ・ヴォーゲル氏の書いた「Japan as Number One: Lessons for America(ジャパンアズ ナンバーワン：アメリカへの教訓)」という本が世界的に注目されたくらい日本が輝いていた時代でした。その後やってきたのがバブル経済です。概して好景気の良い時代に、私は中高生をしていたものだと思います。こうやって思い出しながら書いていると、今、高校を卒業していく人たちとは見てきた世界が全く違うことにあらためて驚いてしまいます。

良い時って永遠に続くものだと思ってしまうようです。ですので、その後、バブル経済の後に「変化」がやってくるなんて思ってもみなかったのですが、「変化」は、やってきました。最初は一時的なものだとみんな思っていたと思うのですが、まさかまさかの「失われた二十年」です。昔の良かった時を知るだけに、その「変化」への驚きもひとしおでした。

「変化」にはどうやらそれに対するきっかけがあります。一九八五年のプラザ合意とか、一九八九年のベルリンの壁の崩壊とか、インターネットとか、スマートフォンとか……。とにかく、それまでの価値観を変え、もしかすると無へとまで変えてしまう「変化」にはきっかけがあります。きっかけが起きると、驚くほど脆く、世の中は移ろい変わるものなのだなぁ、と思います。

特にIT技術が進化してからの「変化」の間隔、度合いが昔とは比較にならないほど、速く大きくなってきていると思います。何年か前、あるデザイナーの仕事をされている方とお話ししていたのですが、私が「しかし、良いですねぇ。手に技術があるってことは」と話しかけると、「学校に行って技術を習得しましたが、この世界じゃ、その時代の最高の技術を学んでも、賞味期限は五年間だと言われているんです。自分で最高の技術を学び続けなければならないんです。技術の進歩が速すぎて……。」と話されていたのを思い出します。五年でその技術も価値が無くなるとすれば……。その価値の刹那に驚いてしまいます。

ふと昔を振り返ってみますと、音楽はまずはレコードでした。レコードを買って、それを家でレコードプレーヤーで聞くというのが当たり前でした。しかし、レコードを買うにはお金がかかる。そんな中で流行ったのがレンタルレコード店。レンタルレコード店でレコードを借り、家に帰ってカセットテープに録音して聞く。レコードは次第にCDに変わります。レコードよりも小さいのに音質も良く、音が飛んだりしない。CDが出た当初は随分驚きました。それでもレンタル店で借りてきたCDをカセットに録音するというのは当たり前のように続けていました。それが今ではインターネットでダウンロードです。カセットテープなんてもう不要です。新しい画期的な技術が一たび現れると、前の技術など、パクリと飲み込まれてしまいます。画期的なイノベーションや、世界を変えるほどの出来事が起きれば、どんなに昔は重要なものであっても、どんなに昔はなくてはならないものであっても、あっさりと消え去ってしまいます。

こんなことを思いながら未来へと目をやりますと、「変化しないもの」を探すよりも、「いかに上手に変化し続けるか」を考えた方が健全のように思えます。「変化しないだろう」と考えていても、「変化しない」という保証なんてどこにもないのだから、最初っから、いろんなことは「変化する」ものだと考えておいて、「変化しても大丈夫」のようにしておけば良いのではないかと思います。

では「変化しても大丈夫」のようにしておくにはどうすれば良いのだろう……。難しすぎて具体的なことは分かりませんが、たとえ本当に自分の積み重ねてきたものの価値が減少するなり、ひょっとすると無になってしまったとしても、そこからまた再び動き出せるだけのパワーを身に着けておくということだけは、若いうちにしておかなければならないと言い切れます。

先月号の続きのようになりますが、そのパワーを身に着けるには「努力」しかないと思います。「努力」を続けていると、様々な「変化」を「努力」の中で経験すると思います。たとえロボットのように、淡々と同じメニューを繰り返すことのできる人でも、その日その日のその「努力」は、体調であれ、精神状態であれ、毎日何かが必ず違っているはずです。時には「努力」が楽しく感じられ、時には苦しく感じられ、報われたように感じられたり、投げ出したくなったり腹立たしく感じられたり。常に「努力」の中に「変化」を経験するはずです。「変化」に強くなるには「努力」が何よりの鍛錬だと思います。

これからの未来において、さらに「変化」の勢いは増すのだろうと考えると、どう考えても日々の「努力」の中で、自分の中に生じる多くの「変化」を知り、自分を知っておくことが大切だと思います。日々の「努力」に未来がかかっていると言っても、言い過ぎではないはずです。

Where there is a will, there is a way.

卒業おめでとう

みんなのこれまでの人生は、この「卒業」に向かって伸びていました。この「卒業」という一点に向かって伸びていたみんなの生活は、この「卒業」で、ひとまず、ここに終わりを告げます。終わりというものは寂しいものです。二度と戻れないはかないものです。だからこそ、涙が出るほど尊いものです。この「卒業」までの人生を、懸命に頑張り、そして「卒業」に辿り着いた君たちを、心よりお祝い致します。

卒業、本当におめでとう！

これからは、これまでのように、みんなが同じ方向に向いて、みんなと同じように歩くことは、もうありません。自分の道は、自分の意思で切り拓いていくしかありません。

しかし、意思さえあれば道は拓かれます。そのことは忘れないで下さい。

１０年後、２０年後のみんなが笑顔で、強い意志で人生を力強く歩んでいることを、願っております。

すべての受験を終えた受験生の皆さんは、合格高校・大学について坂本教室まで必ずお知らせください。また、体験談へのご協力もお願いします。

「本が好きになる」「読む力がつく」
「感受性が豊かになる」
わくわく文庫
新講座スタート！！
さらに
数 図形 思考力 算数講座
NEW
パズル道場
3月からバージョンアップ！！
数と図形のセンスと思考力を育成
「勉強」が「考える事」が好きになる!!
幼児～小学生・中学生対象
無料体験受付中！

新年度新規塾生募集開始！

新中1生は **3月30日(水)** 正規授業スタート
新高1生は **3月22日(火)** 正規授業スタート

入学を前に、いち早く新学年の内容を学習していきます。新入生のみなさん、春からの新生活をぜひ充実したものにしていきましょう。入塾についての詳しいことは、坂本教室までお問い合わせください。 TEL 24－1337

片桐英数塾からのお知らせ

天神教室・坂本教室の３月のお休みは、
6日(日)，13(日)，20日(日)，27日(日)です。

お迎え時の車の混雑について、保護者の皆様にご理解とご協力をお願いします。お迎えの際には、駐車場内での安全走行、エンジン停止にご協力いただくとともに、ご近所出入口などでの路上待機、他の駐車場の無断使用などはご遠慮いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

QR コードから HP にアクセスすることができます。
HP ｱﾄﾞﾚｽ http://www.katagirijuku.com
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ katagirijuku@docomo.ne.jp

Copyright © 片桐英数塾. All Rights Reserved.